

科目区分：外国語科目（韓国語）

| | | | | | | | | |
|---|---|-----|-----|----------|----|----------------|-------------------|-------------------|
| 授業科目名 | 韓国語 | | | | | 学期 | 曜日 | 校時 |
| 英語名 | Korean | | | | | | | |
| 担当 教官名 | 劉 卿美 (ゆう きょんみ) | 単位数 | 1単位 | 必修 選択 | 必修 | 前期 前期 前期 | 水曜日 水曜日 水曜日 | 1校時 2校時 3校時 |
| 授業のねらい・内容・方法 | | | | | | | | |
| <p>韓国語は日本語と語順が同じである上に、漢字からなる単語の多くが共通しているため、日本人にとってたいへん習いやすい言語です。や にしか見えないハングル文字も、そのしくみが分かれば意外と簡単なもの。まずゆっくりながらも、ハングル文字を読み書くことができるようにマスターしましょう。そして、韓国語の基本しくみ 語幹+(オプション)+語尾 を身につけ、簡単な挨拶や自己紹介ができるようにしましょう。</p> | | | | | | | | |
| テキスト、教材等 | | | | | | | | |
| 『基礎から学ぶ韓国語講座』(木内明 国書刊行会) *テキストや授業中に配るプリント類は韓国語 と を通して使います。 | | | | | | | | |
| 対象学生 | 成績評価の方法 | | | | | 教官研究室 | | |
| 各学部の混合クラスとなるので、時間割を確認のこと。 | 原則として定期試験を基本にしますが、授業への取り組み方や課題なども含めて総合的に評価します。 定期試験 70% 課題 20% 授業への取り組み方 10% | | | | | | | |
| 授業計画 | | | | | | | | |
| <p>〔第1回〕(4/14) ハングル文字の歴史としくみ</p> <p>〔第2回〕(4/21) 母音</p> <p>〔第3回〕(4/28) 子音</p> <p>〔第4回〕(5/12) パッチム</p> <p>〔第5回〕(5/19) まとめ</p> <p>〔第6回〕(5/26) 食べます 動詞 いいです 形容詞 ていねいな語尾</p> <p>〔第7回〕(6/2) " (74頁)</p> <p>〔第8回〕(6/9) 学生であります 名詞 (38頁)</p> <p>〔第9回〕(6/16) 韓国事情</p> <p>〔第10回〕(6/23) 食べない 動詞 よくない 形容詞 否定(110頁)</p> <p>〔第11回〕(6/30) 学生ではない 名詞 (50頁)</p> <p>〔第12回〕(7/7) 韓国事情</p> <p>〔第13回〕(7/14) いち、に、さん、し、ご 数の言い方</p> <p>〔第14回〕(7/21) ひとつ、ふたつ、みっつ、よっつ、いっつ (80頁)</p> <p>〔第15回〕(7/28) 定期試験</p> | | | | | | | | |